

心に残るぬくもりのある広報誌

JA八戸

# Parja

ぱるじや



2026. 1 No. 202

## 特集 第13回 JA八戸『家の光の集い』



## Contents

- 新年のご挨拶
- スマホ教室

## ■地域ふれあい活動

- JA葬祭「やすらぎの会」会員を募集しています



# LATM塾

## ～ロールプレイングでレベルアップを目指す～

共済推進課は11月26日、豊崎会議室でLATM塾として、ロールプレイング大会を行いました。



▲ 大会の様子

大会には、今年度LAに配属された職員5人が挑戦。倉石支店の鹿内夏実LAが塾長賞を受賞しました。

この大会は、対応力強化とコミュニケーション能力の向上を図り、組合員や利用者の満足度(CS)向上に貢献することを目的に、今年度初めて開催しました。

競技者は、事前に設定された課題に基づき、加入者

にJAの生命共済の特長やメリットを説明し、利用者の体験談も用いながら、実践さながらに発表しました。

塾長賞を受賞した鹿内LAは資材を活用し、利用者にも分かりやすく説明できた点が評価されました。

LATM塾塾長の宮木悟



▲ 塾長賞を受賞した鹿内LA(右)

### LATM塾

～ロールプレイングでレベルアップを目指す～

新年のご挨拶

特集

第13回JA八戸「家の光の集い」

地域ふれあい活動

スマホ教室

トピックス

宮農情報 栽培インフォメーション

家畜(牛・馬・めん羊・山羊・豚・鶏等)を

飼育している皆さまへ

令和7年度第2回八戸市農業講座

JAカレンダー

「家の光」2月号のご紹介

活動リポート

理事会だより

JAのすがた

東北農政局青森県拠点からのお知らせ

クロスワード

皆様のお声

JJA葬祭「やすいきの会」会員を募集しています

1月号  
ぱるじやもくじ

# 新年のご挨拶



代表理事組合長  
若林 政秀

あけましておめでとうございます。

組合員の皆様には健やかに新年をお迎えのことと心からお慶び申し上げます。

また、昨年発生した青森県東方沖地震により被害を受けられた皆様に、改めて深くお見舞い申し上げます。

旧年中は、JAの各事業なればびに運営に対しまして、格別のご理解とご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、昨年も記録的な高温と乾燥や降水量の偏りにより、野菜・果物等の品質低下と収量の減少をまねきました。昨今の農業情勢として、経営安定対策の強化や環境調和型農業の推進が重要な柱となつております。農業を取り巻く環境が大きく変化

するなか、組合員の皆様のお力を結集し、持続可能な生産体制を築くことが求められています。

当JAとしても「農業者の所得増大・農業生産の拡大」を図るため、昨年、第6次農業振興計画書を新たに策定しました。農業者・関係機関・JAが連携し、

地域の農業振興と系統共販の拡大を目指すとともに、「出向く営農指導体制の強化」の一つとして営農指導員と資材涉外・農業融資担当者の同行訪問による安定した農業経営の実現に取り組んでまいります。

本年もそれぞれの思いや考えを一緒にチームとして組織として強くなり、地域に根差し、役職員一丸となつて協同組合運動の原点である「対話」をもとに不斷の自己改革をすすめ、経営基礎の確立・強化に努めてまいります。

結びに、新しい年が組合員とそのご家族の皆様、地域の皆様にとりまして素晴らしい年となりますよう祈念し、新春のご挨拶といたします。

本年もどうぞよろしく  
お願い申し上げます

監	常	代	理	下								
新井	勤	表	佐	赤	向	加	竹	崩	佐	中	本	尾
高	中	佐	永	市	森	工	下	向	羽	福	佐	尾
ば	勤	久	田	田	佐	々	藤	藤	柴	原	木	木
JA	監	監	沢	事	事	野	木	石	井	山	里	形
八	監	監	事	事	保	村	藤	井	柴	原	木	事
戸	監	監	事	事	事	村	木	木	原	山	木	村
グ	監	監	事	事	事	村	木	木	原	山	木	村
ル	監	監	事	事	事	村	木	木	原	山	木	村
一	監	監	事	事	事	村	木	木	原	山	木	村
同	監	監	事	事	事	村	木	木	原	山	木	村



▲ JA八戸組合長杯サッカー大会



▲ ながいも作柄検討会



▲ キッズあぐり塾



▲ やすらぎホール南部内覧会



▲ 常勤役員・女性理事と女性部役員との意見交換会



▲ JA八戸グループ感謝祭

## 組合長の主な活動

本年もどうぞよろしく  
お願い申し上げます

# 第13回JA八戸「家の光の集い」

JJAは12月6日、ユートリーで第13回JA八戸「家の光の集い」を開催しました。

教育情報誌『家の光』三誌の購読者を対象に、日頃の感謝を伝えるとともにJA教育文化活動への理解を深め、元気な地域づくりに役立てていただくために開催し、53人が参加しました。



▲ あいさつをする若林組合長

若林政秀組合長は「家の光を購読いただき、農業、食料、地域のことを勉強いただいています。

引き続き、家の光三誌を購読いただき、皆さんの生活の糧にしちゃください」とあいさつしました。

性部まべち支部)、谷地村和子さん(女性部五戸支部)が発表を行

光購読者の佐々木美代子さん(女性部まべち支部)、谷地村和子さん(女性部五戸支部)が発表を行いました。

佐々木さんは「家の光を活用し、若い仲間の輪を広げ、女性組織の活性化につなげたい。また、家の光で軽トラ市が紹介されました。来年も負けず劣らず楽しく取り組みたい」と発表しました。



▲ 記事活用体験発表をする佐々木さん



▲ 記事活用体験発表をする谷地村さん

さらに、谷地村さんは「健康、料理や防災など女性部の地区活動や日々の生活に、家の光を活用しており、心を支えてくれる雑誌です」と話しました。

そして、1年4ヶ月南極で生活

第57次南極観測隊で調理隊員

た。

し、「悪魔のおにぎり」を考案した渡貫淳子さんが「南極での生活で学んだ 食の大切さと防災への備え」と題し講演。八戸市出身の渡貫さんは、「南部弁」を交えながら、参加者へわかりやすく楽しく説明しました。食料を運べるのは年に一度で、生野菜が不足し、水・ごみ・排水の制約もある特殊な条件下での生活を紹



▲ 講演をする渡貫さん

介。食事は、メンタルや活力、コミュニケーションにつながるとしたしました。

さらに、渡貫さんは「会場の皆さんのが手を携えたら、災害を乗り越えられるつながりは既にありますように感じます」と話し、「食品ロスや環境問題と何をしたら



▲ 講演に耳を傾ける参加者

よいかわからないと思いますが、知つてもらうだけで意識につながります」と呼びかけました。

お楽しみ抽選会では、渡貫さ

んの著書「南極の食卓 女性料理人が極限の地で見つけた暮らしの知恵」や冬の花「プリムラ・ボリアンサ」、なべ焼きうどんなどのほか、最後に「シンビジュム」がプレゼントされました。



▲ 渡貫さんの著書が当たった参加者



▲ シンビジュムが当たった参加者



▲ 景品が当たり喜ぶ参加者

# 地域ふれあい活動

下長支店



女性部市川地区の川口ト  
ミ工地区長を中心に、地区  
の部員が講師となり、しめ  
飾りを作りました。しめ飾  
りのわらは、事前に部員が  
霧吹きをかけ、棒でたた  
き、柔らかくしたものを使  
用しました。初体験という  
参加者が多く、親子で「わら  
を膝で押さえながら、編み

12月13日、八戸営農センター(中央)で  
正月のしめ飾りを作り、14組の親子が  
参加しました。

お正月を手作り  
しめ飾りで迎えて



込むのが難しい」と苦戦。  
部員から指導を受け、扇子  
などで飾り付けをし、きれ  
いなしめ飾りを完成させま  
した。



「しめ飾りは、手作りのた  
め買つてきただものとは一味  
違つたものができたと思ひ  
ます。ぜひ、家の玄関に  
飾つて、年を越してほしい」  
と呼びかけました。

参加した児童は「杵が重  
かつたけど、お餅をつけ  
楽しかった。食事もおい  
しかった」と感想を述べま  
した。

やついたお餅などを食べ、  
和氣あいあいとした雰囲気  
でふれあい活動を締めくく  
りました。

田嶋清支店運営委員長は

スマホ教室は、スマートフォンに慣れ  
親しんでもらうとともにJAバンクア  
プリやネットバンクの利用促進を目的  
に開催し、今年で3年目となります。

ドコモショップ根城店のスタッフ3  
人が講師を務め、スマートフォンを安  
心・安全に利用するため偽サイトの  
見分け方を学びました。さらに、講師  
はフィッシング詐欺等のメールについ  
ての注意点を説明しました。また、参  
加者は災害に備えるため、災害時に役  
立つ機能やアプリを確認しました。

参加者は「スマ  
ホのライトと水が  
入ったペットボト  
ルで電灯の代わり  
になることを初め  
て知りました。他  
にも災害時に役立  
つ情報が得られて  
よかったです」と話  
しました。



金融課は12月6日、五戸支店で  
スマホ教室を行いました。

スマホ教室



## ねぎ販売報告 A品率前年を上回る



▲ あいさつをする壇合支部長

ねぎ専門部八戸支部は12月4日、八戸パークホテルで開いた販売報告会を行い、生産者やJA職員、市場関係者ら37人が参加しました。壇合繁支部長は「今後の目標として、A品率65%以上を目指し、10aあたり最低750ケースを目指していきたいので、指導力の強化をお願いしたい」とあいさつ。

生育経過について、八戸営農センターの盛幸弘係長は「春先の土壤乾燥、夏場の高温に悩まされたが、2L率、A品率も前年を上回っています。異常気象に負けず対応できる生産者が多くなり、技術の向上を感じます」と報告しました。

販売経過は、同センターの三浦義博販売担当が行い、「出荷ピーク時には、県産でL級中心の販売となったことや他東北産では太物の発生が少なく、総大量が平年よりも少なく推移したこと、価格は強含みとなりました。価格は堅調に推移しました」と説明しました。

## 寒締めちぢみほうれん草目揃い会



振興野菜専門部は12月8日、五戸営農センター(西部)で、寒締めちぢみほうれん草の目揃い会を行いました。

生産者が持ち寄った「寒締めちぢみほうれん草」の糖度を計測。11人全員のほうれん草が糖度8度以上の結果となりました。

荻野暉販売担当は形状、色沢、株ぞろいが良好なことや糖度8度以上であることなど出荷規格を説明し、「他産地よりも品質がいいと評判です。3月に入ると価格も下がってくるので、12月下旬から2月上旬にかけて出荷してください」と説明しました。

谷地村哲也指導員は「ハウスの側窓を開放して冷気にあて、少しでも糖度をあげるよう品質向上に努めてほしい」と生産者へ呼びかけました。



▲ 糖度測定の様子

## 肥料・農薬試験結果報告会



▲ あいさつをする金澤常務

営農経済部は12月11日、八戸パークホテルで令和7年度肥料・農薬試験結果報告会を行い、肥料農薬資材メーカーなどの関係者やJA役職員70人が参加しました。

金澤幹雄営農経済担当常務は「お互いに疑問に思った部分は質問しあい、生産者がよりよい生産になるように努めてください」と呼びかけました。

この報告会は、品質向上や収量の増加や低コスト化のため、組合員へ提供する新たな農業資材の検討を目的に毎年開催しています。

J Aは、農作物20品目に対し、メーカー27社と肥料、農薬や資材などを検討し、営農指導員が品目ごとに生育、防除、使用方法などの試験結果を報告しました。試験結果を参考に、メーカーへ次年度の再試験に向け要望を出していくとともに、効果が期待できる肥料や農薬などについては、春資材予約注文書へ記載し、生産者へ情報提供していきます。

## 自衛隊定年退職予定者への企業見学



▲ 施設を案内する庭田次長

J Aは12月11日、自衛隊定年退職予定者を対象とした企業見学を行い、隊員が管内の施設を見学しました。

営農経済部の庭田浩克次長が管内の支店や施設を案内し、業務内容や作業の流れについて説明しました。隊員は、庭田次長の説明に耳を傾け、積極的に質問し、就業への高い関心をみせました。さらに、J Aの役割や地域農業を支える取り組みについて理解を深めました。

J Aでは、今後も、地域や関係機関と連携し、地域に根差した人材交流や雇用創出に取り組んでいきます。

## りんご防除暦検討会



J Aは12月19日、八戸プラザホテルアーバンホールで令和8年JA八戸りんご病害虫防除暦検討会を開催し、生産者、関係機関、JA職員など合わせて約140人が参加しました。

令和7年産青森県全域のりんごの生育状況を全農あおもりの佐藤滉士さん、県南地域の病害虫の発生状況や来年の県の防除暦の改訂点を農業普及振興室の工藤悠主査が説明しました。

さらに、五戸営農センターの谷地村哲也指導員が、令和8年JA八戸りんご病害虫防除暦について説明し、適期に基準量を丁寧に散布するように呼びかけました。

また、農薬情勢について全農あおもりから報告があったほか、各メーカーより農薬の商品説明が行われました。



▲ 検討会の様子

## JAによる地震被害調査



▲ 損害箇所を確認する鑑定人(左)

共済部は、12月8日に発生した青森県東方沖地震を受け、翌日より契約者宅の被害状況を確認するための現地調査をLA(ライフアドバイザー)による損害調査が本格的に始まりました。11日には、JA共済連全国本部より鑑定人15名が派遣され調査班を編成し、早期の共済金支払いにつなげるため、鑑定人は損害箇所を一つひとつ確認し、写真を撮影しながら丁寧に説明しました。

立ち会ったLAは「契約者の不安に寄り添う姿が印象的だった」と話していました。12月24日時点で当JA管内は241件の被害届け出が出されており、これまでに225件の被害調査が完了。今回の地震では、家財道具の破損も多く見受けられました。災害は事前の備えが大事です。JAでは建物更生共済と併せて家財の保障をお勧めしており「My家財キャンペーン」を実施しています。

## 下長支店 年金友の会集い



▲ 集いを満喫した会員

下長支店は12月3日、岩手県のアグリパークおおさわで年金友の会集いを開催し、会員26人が参加しました。

中村マリ子会長のあいさつ、大村信雄委員の乾杯ではじまりました。豪華な食事に舌鼓を打ち、のんびりと入浴を楽しみました。また、カラオケや踊りで交流を深め、参加者全員で八幡馬を踊り、集いを締めくくりました。

参加者は「友達も紹介し、来年も参加します」と話し、満足した様子でした。

## 三戸支店 年金友の会集い



三戸支店は12月4日、六ヶ所村のスパハウスろっかぽっかでの年金友の会の集いを行いました。六ヶ所原燃PRセンターで原子燃料サイクル施設について学んだほか、六ヶ所村立郷土館へも立ち寄り、古代からの歴史を伝える展示物を鑑賞しました。

集いでは下村正男信用・共済担当常務のあいさつ、大羽沢副会長の乾杯ではじまり、会員は食事やお酒を楽しみ交流を深めました。また、自然を満喫しながらお風呂をゆったり楽しんだほか、じゃんけん大会やカラオケで自慢の歌声を披露してもらいました。

参加者は「今回田子地区と三戸地区が統合し最初の集いになりましたが、よい交流ができ今後は一緒に活動していく流れを作れた」と感想を述べました。



▲ 集いを堪能した会員

## 広報誌発行200号記念キャンペーン 当選者決定！



▲ 抽選をする常勤役員

J Aは12月8日、『広報誌発行200号記念キャンペーン』の抽選会を行い、当選者が決定しました。

このキャンペーンは、広報誌『Palja(ぱるじゃ)』が11月号において、発行200号になったことを記念し、読者の皆様を対象に日頃の感謝を伝えるために行いました。

応募総数は130枚。景品は、特産である「ながいも」や「ゼネラル・レクラーク」などを詰め合わせた「まるごと八戸」と、管内産の酒米を使用した八戸酒造「陸奥八仙」の2種類としました。当選者は各賞品10人ずつの合計20人が当選しました。



# 令和7年産米の集荷・検査状況について

登録検査機関：八戸農業協同組合

営農経済部 米穀畜産課  
境 知 德営農  
情報

## ① 令和7年産米の集荷・検査結果について

令和7年産は、6月以降平均気温が高く日照時間も多かったため、生育・登熟とも進み刈取適期が昨年同様に早まりました。

作柄については、全もみ数は平年よりやや少なかったものの、出穂期以降も天候に恵まれたことから作況単収指数は103となり、南部・下北地域の10アールあたりの収穫量は592kgとなりました。

当JAの12月10日現在の集荷状況は、契約数量に対し集荷率は98.3%（前年同期76.2%）。1等米比率は90.4%（前年同期92.3%）となり、昨年よりやや下回りました。

### ●管内の集荷状況（主食用米及び酒米）

（単位：30kg袋）

出荷契約数量	集荷数量	集荷率	等級比率		
			1等	2等	3等
149,185	146,587	98.3%	90.4%	7.4%	2.2%

※三戸管内の酒米の特等については、1等に加算（委託販売米のみ）

## ② 令和8年産米の生産について

6年産は5年産の民間在庫が少なくなった影響により引合いが強くなり米価が上昇しました。その影響から7年産は米業者の集荷競争が白熱し米価は依然として高止まりしております。

令和8年産においても、需要に応じた適正な取り組みを継続することが米価の維持につながることから以下の点に注意し「安全・安心」な良質米生産に努めましょう。

- ①7年産米における落等理由の約8割が「着色粒」となっています。着色粒混入防止のために、カメムシの適期防除を徹底、地域全体で畦畔等の適期草刈りを実施しましょう。特に共同乾燥調製施設（CE・RC）を利用される方は、施設全体の米の品質（検査結果等）に影響が及ぼしますので防除を徹底しましょう。
- ②胴割れ、充実不足による落等の防止には、気温に合わせた水管理をするため畦畔を高くし高温の場合にはかけ流し、低温の場合には水深10cm以上を確保できるようにしましょう。また、適期刈り取り、適正な乾燥・調製に努めましょう。
- ③複数の品種を作付けする生産者は、異品種混入の無いよう作業工程には十分に注意しましょう。

### 米についてのお問い合わせ

八戸営農センター（中央）	TEL: 0178-70-4051	三戸営農センター（三戸）	TEL: 0179-23-3811
八戸営農センター（南部）	TEL: 0178-83-2781	三戸営農センター（田子）	TEL: 0179-20-7711
五戸営農センター（西部）	TEL: 0178-78-2003	営農経済部 指導課	TEL: 0178-61-6334
五戸営農センター（東部）	TEL: 0178-68-2212		

# 家畜(牛・馬・めん羊・山羊・豚・鶏等)を飼育している皆さまへ

家畜を飼っているすべての方は、家畜の伝染性疾病の発生予防やまん延を防止することを目的とした「家畜伝染病予防法」により、年一回、その飼育状況を報告することが法律で義務付けられています。

令和8年2月1日現在の状況について、報告書を作成し提出してください。

**対象家畜** … 牛、水牛、鹿、馬、めん羊、山羊、豚、いのしし、鶏(シャモ、チャボ、ウコッケイ等を含む)、あひる、うずら、きじ、だちょう、ほろほろ鳥及び七面鳥  
なお、愛玩用(ペット)として少数を飼育する場合であっても報告が必要です。

**報告様式** … 八戸家畜保健衛生所または【市町村畜産担当課窓口】で配布(八戸家畜保健衛生所ウェブサイトからダウンロード可)

**提出期日** … 令和8年3月6日(金)まで

**提出方法** … ①郵送、FAX、電子メールまたは持参  
②農林水産省共通申請サービス(eMAFF)

**提出先** … 八戸家畜保健衛生所または  
【市町村畜産担当課窓口】(※提出方法①の場合)

**問い合わせ先** … 八戸家畜保健衛生所 TEL:0178-27-7415 FAX:0178-27-7418



## 令和7年度第2回八戸市農業講座

農業の生産性の向上と経営の安定を図るため、農業の優れた知識や新たな技術を紹介する講座です。

日 時	内 容	講 師
1月26日 (月)	13時00分 ～ 14時30分 (90分) ●鳥獣対策 狩るより刈って電気柵(野生獣に 負けないぞ、岩手県の事例報告)	農作物野生鳥獣被害対策 アドバイザー 岩手県農林水産部 農業普及技術課 中 森 忠 義 氏
	14時45分 ～ 16時15分 (90分) ●気象 続く猛暑、どうなる令和8年八戸 の天候	株式会社吉田産業 海洋気象事業部 所長(気象予報士) 田 嶋 研 逸 氏
1月27日 (火)	13時00分 ～ 14時30分 (90分) ●土壤 国内肥料資源を活用した環境に やさしい農業の実施	東京農業大学 名誉教授 全国土の会 会長 後 藤 逸 男 氏
1月28日 (水)	13時00分 ～ 14時30分 (90分) ●有機農業 有機農業で得た栽培技術	一般社団法人MOA自然農法 文化事業団東北支所 支所長 清 水 幸 一 氏
	14時45分 ～ 15時45分 (60分) ●農福連携 農業と福祉の協働が生む価値	社会福祉法人ユートピアの会 事務長 沼 田 智 美 氏 なんごうゆめファーム 代 表 鈴 木 正 樹 氏

**会 場** 農業経営振興センター 住所:八戸市大字尻内町字毛合清水29

**問い合わせ先** 農業経営振興センター TEL:0178-27-9163 FAX:0178-27-9166 ※申し込み不要

# JAカレンダー

2026年(令和8年)

2月

1 日		15 日	
2 月		16 月	
3 火	●野菜生産販売検討会(根菜・振興野菜) (八戸プラザホテルアーバンホール)	17 火	●令和7年度青壯年部通常総会(八戸パークホテル) ●年金相談会(三戸支店)
4 水		18 水	●畜産総合部会通常総会(八戸パークホテル)
5 木	●木曜の市(株)ぱるじゃサービス本社)	19 木	●木曜の市(株)ぱるじゃサービス本社)
6 金	●木曜の市(株)ぱるじゃサービス是川)	20 金	●木曜の市(株)ぱるじゃサービス是川)
7 土		21 土	●ローン相談会(下長支店)
8 日		22 日	
9 月		23 月	●天皇誕生日
10 火		24 火	
11 水	●建国記念の日	25 水	●花き生産販売検討会・通常総会(アピル五戸)
12 木	●木曜の市(株)ぱるじゃサービス本社)	26 木	●木曜の市(株)ぱるじゃサービス本社)
13 金	●木曜の市(株)ぱるじゃサービス是川)	27 金	●定期理事会(宮農経済本部) ●木曜の市(株)ぱるじゃサービス是川)
14 土		28 土	

## 得する・役に立つ・元気が出る「家の光」2月号のご紹介



定価 900円(税込)

ご購読のお申し込みは各支店窓口までどうぞ!!



《特集》  
ロスになりがちな  
食材を使いきる  
わたしの  
「もったいない」  
レシピ

### 農ライフのすすめ 健康によい&育てやすい 野菜の種プレゼント

毎年好評の野菜の種プレゼント企画!  
いつもと違う新しい野菜をつくってみませんか?はがきで簡単に応募できます!

・ひと目でわかる!食と農のいま 第6回  
ブラジルが、世界最大の  
大豆の生産・輸出国!

・第23回 ザ・地産地消 家の光料理コンテスト 結果発表



## 定例理事会（12/26開催）

### 案 件

議案第1号 アパート等事業資金の貸付承認について

議案第2号 農林中央金庫への増資について

### 報告事項

第 1 号 組合員の加入及び脱退等について

第 2 号 監事監査報告書について

第 3 号 内部監査報告書について

第 4 号 貸付条件変更について

第 5 号 電子インボイス閲覧システム利用規定の制定について

第 6 号 貸付要項の一部変更について

第 7 号 葬祭事業に関する要領の一部変更について

第 8 号 マネー・ローンダーリング等の防止にかかる対応状況について

第 9 号 JA八戸グループ感謝祭の実績について

第 10 号 令和7年度一般増資運動実施要領について

第 11 号 人事異動について

第 12 号 各部の事業実績並びに業務報告について

第 13 号 常勤役員・参事の主要行事出席と行事予定について



## J A の す が た 令和7年12月末現在

組合員数	正 9,453人 准 4,747人 計 14,200人
役員	27人
職員 (准職員含む)	288人
出資金	34.7億円
貯金	960億円
貸出金	345億円
長期共済保有高	3,117億円
購買品供給高	30.5億円 (令和6年度)
販売品販売高	94.2億円 (令和6年度)

# 活動リポート

Report

### 女性部

## 令和7年度青森県家の光大会



J A青森中央会と青森県JA女性組織協議会は12月9日、県農協会館で令和7年度青森県家の光大会を開きました。記事活用体験発表大会において、五戸支部の畠中とわさんが出場し、優秀賞を受賞しました。

畠中さんは「『家の光』記事活用により力を得て」と題し、「さっとカブリーナ」、「PPバンドのミニチュアバスケット」や「塩こうじ入り枝豆ごはん」などを講習会で作り、家の光を地区的活動で活用していることを発表。さらに、「畠の時間」を参考にサツマイモを植え、軽トラ市やこども宅食「おそらく便」へ提供できたことを紹介しました。



▲ 優秀賞を受賞した畠中さん(右)

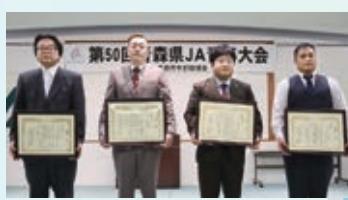
### 青壮年部

## 第50回青森県JA青年大会



青森県農協青年部協議会は12月5日、県農協会館で第50回青森県JA青年大会を開きました。JA青年の主張発表において、八戸支部の三浦義博さんが出場し優秀賞を受賞しました。

三浦さんは、農家の長男として育ちながらも、収入が安定せず、朝から晩まで働く両親をみて、農家にはなりたくないと考えていました。しかし、農家を継いだ友人からの言葉をきっかけに、うまくやると自由な時間を自分で作ることができることから、作業を手伝いながら、ゆくゆくは農家を継ごうと考え直したと発表。さらに、地域の活動にも積極的に参加し周囲の農家から情報をいただき、ゆとりある農業を目指しながら、親が築いた家や土地財産を守る農業を目指したいと話しました。



▲ 優秀賞を受賞した三浦さん(左)

### 女性部 五戸支部

## 多肉植物の寄せ植え



五戸支部は11月28日、五戸支店と五戸営農センター(西部)の2ヶ所で多肉植物の寄せ植え講習会を行い、部員50人が参加しました。JA八戸の職員2人が講師を務め、多肉植物の種類や特徴を教えました。参加者は、エケベリアやセダムを使い、「水や肥料をあげるタイミングは?」など、講師に聞きながら、思い思いの作品を作りあげました。

## 「みどりチェック」に取り組みましょう！

(農林水産省の全補助事業に対する環境配慮のチェック・要件化について)

みどりチェック(農林水産省の全補助事業に対する環境配慮のチェック・要件化)とは、各種の補助事業で環境にやさしい最低限の取組を要件にすることです。

みどりチェックは、誰もが取り組める環境負荷低減への「初めの一歩」です。

農林水産省では、令和6年度から全ての補助事業等で「みどりチェック」を導入し、環境にやさしい農林漁業のための最低限の取組を、事業申請時にチェックシートで提出し、実践していただくことを要件としています。令和7年度からは、事業報告時のチェックシート提出と取組内容の確認も始まりますので、「みどりチェック」へのご理解と取組の実践をお願いします。

どうして農林水産業で環境負荷低減に取り組まなければならないの？

農林水産業は環境の影響を受けやすいことに加え、農林水産業自体が環境に負荷を与える側面もあります。このため、日頃の事業活動の中で新たな環境への負荷が生じないよう、7つの基本的な取組を実践することが重要です。「みどりチェック」に取り組むことで、皆様が日頃から環境にやさしい取組を実践されていることを明らかにし、消費者の理解と評価を深めることにもつながります。



農林水産業には環境による多面的機能がある一方で、環境に負荷を与える側面もあります



お問い合わせ先

東北農政局環境・技術課  
クロスコンプライアンス推進担当  
022-263-1111 (内線4224)



農林水産省HP「農林水産省の全補助事業に対する環境配慮のチェック・要件化」はどちらから！

## 頭の体操 クロスワード

↓ タテのカギ

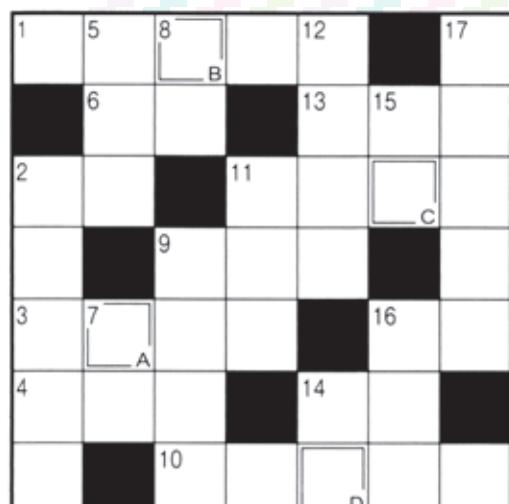
- 東京にある、昔は電気街、今はポップカルチャーの街
- はたきで払うもの
- い草などで編んだ敷物
- 天井や空がある方向
- 長さの単位のひとつ。記号はft
- 眠くなると下がってきます
- 外湯めぐりで知られる兵庫県北部の温泉地
- 鬼は外、——は内
- 日本刀の手で握る部分
- すべては忘却の——だ
- チョコレートケーキの——をスマホで調べた

→ ヨコのカギ

- 節分にまるかぶりします
- 働き者のイメージがある昆虫
- 羽根つきに使う道具
- 保育園の——に手編みの帽子を出品した
- 張り上げたりひそめたり
- 強い風に雪が舞います
- 作業機をけん引してさまざまな農作業をこなします
- 金太郎が担いでいるもの
- ドアをコン、コン
- 魚へんに付と書く魚
- 寒いとこりやすくなる人もいます



クロスワードを解いて、A→Dの二重ワクの文字を順に並べてできた言葉が答えです。



(出題) ニコリ

### ▶ ハ戸市南郷(Nさん)

今年はJAハ戸の通信販売にて、お座敷こたつを購入させていただきました。おかげ様で立ち座りが楽で助かっております。

### 編集後記

あけましておめでとうございます。今年も広報誌「Palja」をよろしくお願いいたします。皆様のご多幸とご健康をお祈りし、心豊かな一年になることを願っております。④

### ▶ 南部町苦米地(Nさん)

紹介されたサツマイモの豚汁、とってもおいしかったです。

### ▶ ハ戸市尻内町(Kさん)

キッズあぐり塾、子どもが小さい頃、参加させたかったなあと、今はもう成人した子どもたちを見て懐かしんでいます。

### ▶ 新郷村西越(Nさん)

自分で育てた野菜の漬物がおいしくできて食べすぎて困ります。

## 皆様のお声

皆様からいただいたご意見・ご感想をご紹介いたします



## 農家組合員以外の方でも是非ご相談ください!!

# ローン相談会

開催日  
令和8年 2月21日 土  
時 間 午前9時～正午

平日はお忙しいお客様と土曜日に  
ご相談させていただきます。  
ご予約のない方もお気軽にご来場くださいませ。

■ローン相談会のお問い合わせはお気軽にこちらまで  
(下長支店) TEL: 0178-20-1391  
住 所: 八戸市大字河原木字河原木後10  
『JAとのお取引はこれから』というお客様もお気軽にどうぞ!!



### check

## 情報 掲示板



### 12月号の当選者 おめでとう ございます

賞品の発送をもって当選  
発表とさせていただきます。

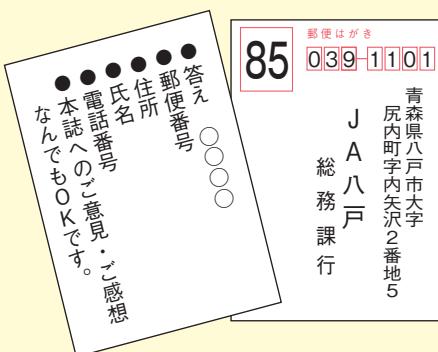
### 12月号のクロスワードの答え



## クロスワードの答えの応募方法

ハガキに「クロスワードの答え」と「JAや本誌に対するご意見・ご感想」をご記入の上、どしどしご応募ください。

正解者の中から抽選でグリーンセンター・JA農産物直売所・㈱ぱるじゃサービス各給油所・Aコープ店で利用できる商品券1,000円分を5名様に差し上げます。



しめ切り  
2月15日の  
消印まで有効

※ご応募いただいた皆様の個人情報は、「皆様のお声」コーナーでのご紹介及び、クイズ当選者への賞品発送にのみ、使用させていただきます。

※ご意見・ご感想が記載されていないハガキは抽選の対象から省かせていただきますので、ご了承ください。

JA八戸組合員の皆様へ

# JA葬祭「やすらぎの会」 会員を募集しています



## ～会員加入条件～

JAの定期積立(毎月掛金3,000円～)または定期貯金(定期貯金180,000円以上)を新規ご契約いただければ「やすらぎの会」会員になることができます。  
また、その場で「やすらぎの会」会員証を発行いたします。

※途中解約をされても解約料等はいただけません。解約までの利息が付きます。

## ～「やすらぎの会」会員特典～

### 会員特典その1：葬儀に関して

- 会員及び会員ご家族の葬儀を当JAで施行した場合、  
①祭壇使用料を10%割引いたします。
- ②やすらぎホール利用の場合 1時間当たり200円割引いたします。
- ③粗品進呈(線香詰合わせセット)いたします。
- 墓石を優待価格でご奉仕いたします。
- 花環ポスター通常1,000円を800円に割引いたします。



### 会員特典その2：株ぱるじゃサービスのガソリンスタンドでの優待

- オイル交換 20%OFF(※車検時は除く)
- 洗車通常価格20%OFF
- オイル交換+エレメント交換30%OFF(※車検時は除く)
- コーティング10%OFF
- 手洗い洗車10%OFF

### 会員特典その3：会員提携店での優待

八戸パークホテル(八戸市)	宿泊代10%OFF、レストラン飲食代10%OFF(※ランチ除く)
小田原青果(八戸市)	お買い物代5%OFF
五戸まきば温泉(五戸町)	入浴料100円引き
旅館さ・くら屋(五戸町)	宿泊代5%OFF
フラワーブティック花季節(五戸町)	お買い物代5~10%OFF
ゆーもあ美容室(五戸町)	美容一般(パーマ・ストレート等)技術料10%OFF
割烹白山(三戸町)	飲食代10%OFF(※ランチのみ・要予約)
ハリカ八戸店(八戸市)	ご利用時に粗品進呈
食事処おいらせ(十和田市)	食事代10%OFF
共栄社クリーニング(十和田市)	クリーニング代10%OFF

◆ご利用の際は会員証(カード)のご提示をお願いします。 ◆葬儀・法事等の代金は除かせていただきます。 ◆飲食代・宿泊代等は同伴家族のみとさせていただきます。

「やすらぎの会」会員のお問い合わせ・お申し込みはJA本店・支店窓口へ

JA八戸 営農経済部 購買課 TEL. 0178-61-6321 本店 金融課 TEL. 0178-70-7712

下長支店 TEL. 0178-28-2047 倉石支店 TEL. 0178-77-2051 三戸支店 TEL. 0179-22-3311  
上長支店 TEL. 0178-27-2115 五戸支店 TEL. 0178-62-6111 南部支店 TEL. 0179-23-8988  
階上支店 TEL. 0178-88-2221



## やすらぎホール南部



### やすらぎホール南部

〒039-0106 南部町大字相内字上ノ平43-4  
(JA八戸南部支店敷地内)



●ご遺体の安置・控室にご利用いただけるほか、家族葬会場としても対応可能。(15名前後) ●五戸町のあぐりプラザ「やすらぎホール」同様、1棟で2組までご利用いただけます。

お問い合わせ先

JA八戸 営農経済部 購買課 : TEL. 0178-61-6321 JA全農あおもり 県南葬祭センター : TEL. 0120-7676-04  
施設についてのお問い合わせ : 9時~16時(遺体搬送・葬儀のご依頼 : 24時間受付)

JA八戸農業協同組合

〒039-1101 青森県八戸市大字尻内町字内矢沢2番地5 TEL. 0178-70-7711 FAX. 0178-70-7716  
編集・発行/総務部 総務課 TEL. 0178-70-7711 FAX. 0178-70-7716 発行日/令和8年1月15日  
ホームページアドレス/<http://www.ja-hachinohe.or.jp/> E-mail:kouhou@ja-hachinohe.or.jp

UD FONT

VEGETABLE  
& MILK

この広報誌は見やすいユニバーサルデザインフォントを採用しています。

Palja 16